

健康フェアに親子連れら

宇治武田病院 部位状態分かる測定も

宇治武田病院(勝見泰和院長)は宇治里尻で19日、看護師や薬剤師、栄養士による血圧や体脂肪測定、各種相談のイベント「健康フェア」が開かれ、患者や家族連れの来院者約100人が参加した。

同院サービスマネジメント委員会が企画・運営。看護部がメインに担当する「看護の日」(5月)と合わせて、病院の敷居をより低くしようと来院を呼びかけた。

エントランスホールに設けた各コーナーには、入院患者や外来患者、見舞いに訪れた家族らが並び、血圧や骨密度を測ったほか、栄養、薬、介護などの相談にも応じた。

男女別に3サイズを用意し、チヌース姿などを記念撮影する「キッス白衣体験」や、手を洗う前後の衛生状態を特殊なライトで見比べる「手洗いチェック」も行われ、親子連れが列を作った。

また、今回初めて、腕や足など部位ごとの脂肪率を測ることができ、体組成計測定「や血管年齢が分かる」加速

度脈波形状測定にも関心が集まった。



腕など部位の脂肪率も分かる体組成計測定